

科目名：小児歯科学 (Pediatric Dentistry) 履修年次/時期：2年次 前期 授業形態：講義 担当教員：西村 康 (実務経験有)		必 1 単位
学修目的	小児歯科診療においては健全な口腔機能を発揮する永久歯列の育成に診療の目標を置き、歯科的健康管理を実施し、健全な発育を阻害する要因を早期に排除していくことが一般的に行われている。また同時に、各個体の相違を考えたうえでの集団を対象とした歯科健康管理へと発展が模索されている。小児期の歯科健康管理を継続して実施するためには、歯科医療者による小児と保護者に対する科学的根拠に基づいた正しい知識の伝達と動機付けは非常に重要である。小児歯科診療の中核を担う歯科衛生士を目指す皆さんには、患者さんとともに歩みながら健康づくりを継続して行けるような知識と意欲を、本講義から理解して頂きたい。 DP(2)-(2),(3)-(3)、CP(2)(4)に関連する。 科目 No. S2C09H10	
到達目標	①小児の全身的な成長発達について説明できる。 ②小児の顎口腔領域の形態的、機能的発達について説明できる。 ③小児の成長発達に影響する疾患や異常について説明できる。 ④小児の健全な顎口腔形態と機能育成のために必要な疾患の予防と治療の概要について説明できる。 ⑤小児の健やかな育ちとその環境について配慮した歯科的対応ができる。	
授業概要	成長発達変化の著しい小児に対して、歯科衛生士としてその職務を遂行する上で、理解していなければならない必要事項と臨床の場で十分対応できる能力の基礎を教授する。さらには公衆衛生活動などにおいても他の医療関係者と共同参画できる知識の習得を目的とする。	
評価方法	筆記試験 (100 点満点、筆記 50 点、多肢選択問題 50 点) (100%)、 その他、レポート課題を課する場合もある。(加点)、最終成績は総合評価。 試験に対するフィードバックは掲示で行う。	
予習・ 復習時間	【予習】 0.5 時間 【復習】 0.5 時間	
教科書	歯科国試パーフェクトマスター 小児歯科学 第5版 河上智美編著 医歯薬出版 (A) 歯科衛生士講座 小児歯科学 新谷誠康編集主幹 永末書店 (B)	
参考書	最新歯科衛生士教本 小児歯科学第2版 大嶋 隆著 医歯薬出版 新小児歯科学 祖父江鎮雄他編 医歯薬出版 小児歯科学 第6版 白川哲夫他編 医歯薬出版 小児歯科学 ベーシックテキスト、クリニカルテキスト 新谷誠康他編 永末書店	
オフィス- 連絡先	月、水、金 12:00~13:20 4号館 2階 西村研究室 nisimura@kdu.ac.jp ※不在時はメールでお願いします。	